

石坂堅壯 けんさう 本草學者。文化十一年八月九日備前國生乳、明治二十一年十月二十六日歿（八四一究）。名は堅標とこと、字天津・意雨、通稱秋朗。號無物山人、空河山人、字石坂壯、石阪堅壯、石坂秋朗とも署す。醫業としたり。

著書 『博物新編記聞』全二冊（内題「博物新編記聞」神崎有隣筆記、

明治八年二月岡山・黒金舎）、『博物新編記聞松石遺』（深崎貞筆記、

明治八年四月官許、岡山・黒金舎）、『洗冤小言』（無物山人・石阪

秋朗名、明治二十五年二月十一日林新二郎刊、成功堂）、『空河遺稿』

（石坂性寛跋、明治二十一年十一月二十一日刊）等。